

四季折々の花が楽しめる市街地の公園

閑静な住宅地の中、松林に囲まれた丘陵地に広がる公園。園内は、自然の地形を生かした遊歩道でめぐることができ、早春はウメ、春はサクラ、初夏はハナショウブ、ツツジ、ヒトツバタゴ(ナンジャモンジャ)が美しく咲き、四季折々に目を楽しませてくれます。特に、ハナショウブは50種2万本が夜宮池等に植えられていて、毎年6月には菖蒲祭が行われます。国の重要文化財・旧松本家住宅(西日本工業倶楽部)もすぐ隣です。



菖蒲池とカスケード



健康遊具



- 所在地/戸畑区夜宮一・二丁目
- 開設/1957年12月
- 面積/10.3ha
- 計画決定面積/13.0ha
- 駐車場/29台

■施設 夜宮青少年センター/夜宮池/カスケード/梅林/戦没者忠霊塔/万葉の碑など

■樹木 ウメ、サクラ、ハナショウブ、ツツジなど

ナンジャモンジャって???

「ナンジャモンジャの木」と親しまれるヒトツバタゴ。公園のそばのなんじゃもんじゃ通りには、街路樹として植えられ、春には白い花を咲かせます。それはまるで、季節はすれの雪が降ったようにも見えます。



なんじゃもんじゃ通り

緑いっぱいの三区にまたがる広大な公園

市内の中央にある緑の丘陵地で、戸畑区と小倉北区、八幡東区の一部を含む広大な公園です。身体障害者も安全で楽しく利用できる全国的にも珍しい福祉公園や、交通ルールを学べる交通公園があります。ちょっと変わった形の総合体育館の屋根は、菊の花を型取ったもの。公園の中央にある金比羅池の周りはカルガモなど野生動物を間近で見ながらウォーキングも楽しめます。また、金比羅山の登山道には桜並木があり、花見や散歩も楽しめ、休憩所がある山頂からは、足立山や皿倉山、平尾台、響灘、山口県まで眺めることができます。



桜並木



総合体育館



金比羅山遠景



交通公園



- 所在地/戸畑区金比羅町・東鞆ヶ谷町・八幡東区高見五丁目
- 開設/1940年4月
- 面積/市54.0ha(到津の森公園を含む) 県37.5ha
- 計画決定面積/89.8ha
- 駐車場/560台
- 問い合わせ/交通公園 ☎093-652-0169
- 開園時間/午前9時~午後5時
- 休園日/・月曜日(祝日の場合は翌日)・12月29日~1月3日
- 自転車貸出/自転車貸出は午後4時まで 利用時間は午後4時30分まで
- 入場・自転車貸出/無料

■施設 総合体育館/交通公園/福祉公園/野球場/キャンプ場/展望台/花の丘/金比羅池/芝生広場など

■樹木 サクラ、アジサイなど

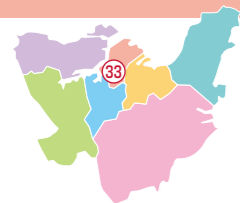
樹名板がたくさん!

金比羅池の周りの樹木には、クイズ形式のおもしろい樹名板がたくさんあります。「この木知ってる!」と思ったら、答え合わせをしてみましょう。「この木なんだろう?」と思ったら、まずはめくって覚えましょう。そうしているといつか樹木マスターになれるかも...!?



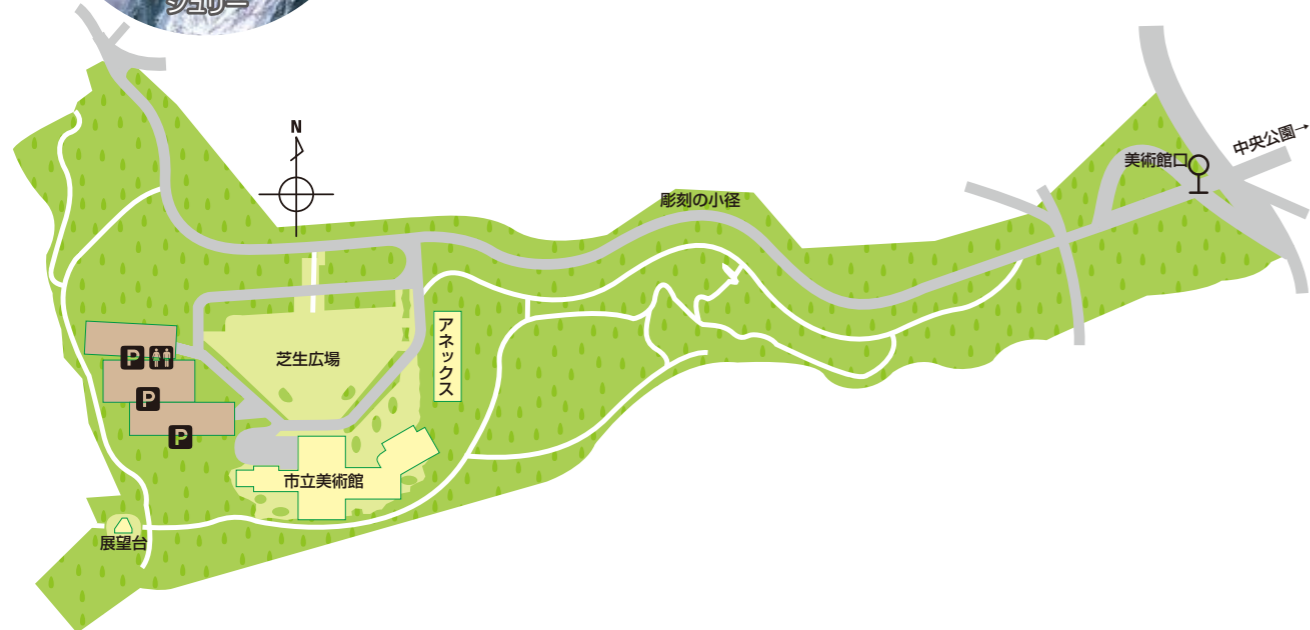
この木の名称は何でしょうか。(答えは、お札の裏面に)

イチョウ



自然とともに アートを満喫できる公園

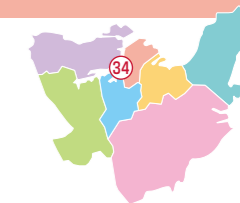
南北を中央緑地に囲まれ、また、中央公園にも繋がっている公園です。雄大な自然の中、美術館を中心に、彫刻の小径、遊歩道をつくり、各所に斬新なオブジェや彫刻を配しています。その数15。美術館入口にある案内板にそれぞれの名称と設置場所が記してあります。春には彫刻の小径沿いが一面桜で彩られ、自然が織りなすアートも楽しむことができます。また、私立美術館の入り口付近には、年に2度咲く桜もあります。



- 所在地/戸畑区西鞆ヶ谷町
 八幡東区高見一丁目・山王四丁目
- 問い合わせ/市立美術館
 ☎093-882-7777
- 開設/1974年11月
- 面積/11.3ha
- 計画決定面積/11.8ha
- 駐車場/177台
- 施設 市立美術館/遊歩道/彫刻広場など
- 樹木 サクラ、ツツジなど

眼下に街のパノラマが

美術館は高見丘陵の頂上にあり、戸畑の街が眼下にパノラマのように広がっています。美術館入り口に続くエスカレーターで昇りながら、少しずつ見える角度が変わる景色を楽しむこともできます。これもアート鑑賞といってもいいかもしれません。



その名の通り、 眼前に広がる眺望

新しく整備された都島球場をはじめ、ソフトボールグラウンドや多目的グラウンドが整備され、スポーツを楽しむことができる公園です。また、展望公園の名のとおり、山頂部の展望台からは若戸大橋や皿倉山、洞海湾のすばらしい景観が一望できます。



- 所在地/戸畑区牧山四丁目11番・27番、五丁目1番・2番、牧山海岸2番
- 開設/1962年7月
- 面積/9.2ha
- 計画決定面積/13.4ha
- 駐車場/山側45台、臨時40台
 海側33台、臨時83台
- 施設 グラウンド/散策路/展望広場/
 休憩舎など
- 樹木 ツバキ、サクラなど

あの有名な映画の舞台!

1998年公開の松竹映画「釣りバカ日誌10」の舞台として、展望広場からの眺めが使われました。海を見渡すことのできる絶景ポイントです。ぜひ行かれてみては!?

